





**問** 水道管の耐震化に向けた今後の取組は

徳永 洋介 議員

**Q** 水道施設は市  
民生活や社会経

済に不可欠なライフラインであり地震等の自然災害、水質事故等の非常事態でも安全性と給水が確保される必要があります。厚生労働省では地震に強い水道を目指しこれまで以上に水道施設の耐震化に取り組む必要があるとしています。そこで耐震化水道管事業について3点伺う。

- ①事業の進捗と近隣自治体との比較について
- ②水道管の現状と予算について
- ③今後の課題について

**A** 部長 ①平成29年度末で管路の総延長は約334km、うち耐震管路は約32kmで耐震化率は9・7%となっております。春日

那珂川水道企業団は10・6%、筑紫野市は14・5%と聞いています。

②水道管の耐用年数は地方公営企業法施行規則の中で40年と定められており、それを経過した管路の延長は29kmで8・7%とな

ります。平成30年度当初予算では耐震管布設にかかる予算は新設が1億9200万円、布設替えが1億5700万円となっております。

③本市の人口は2025年をピークに減少に転じると予想されること、職員の技術の継承が他市同様大きな課題となっております。



水道事業

**全質問項目**

- ◇水道事業について
- ◇高齢者運転免許自主返納について
- ◇会計年度任用職員について



**問** マミーズ太宰府店の閉店を契機とする、これからの五条地区のまちづくりは

木村 彰人 議員

**Q** 平成10年に策定された太宰府

市都市計画マスタープラン第1次計画によると、商業施設の弱体化や狭隘な道路網、建物の過密化等、多くの課題を抱えているとの記述があり、20年前から五条地区の衰退の兆しと危惧があったことが分かります。そこで、次の3点について伺う。

- ①マミーズ太宰府店の閉店が本市と五条地区に及ぼす影響について
- ②全庁的な課題として対応すべきと考えられるが、庁内の体制について
- ③いきいき情報センターの建替えと五条地区の再開発等を視野に入れた中、長期的な取組みの構想について

**A** 市長 ①買い物

サポートカーマ ミーズ・まほろば号の運行中止、災害時における物資の供給協力に係る協定の無効化、市とマミーズとの建物等賃貸契約に基づく来年5月以降の賃料収入の減など本市や地域への直接的影響も生じると考えております。

②考え得る市や市民への影響に対してできるだけ速やかに対応するために、最新情報や対応策を経営会議や三役会議、部長会議などを通じ全庁的に共

有し、議論し合う体制を心がけたいと思います。

③単純に後継店舗を当てはめるだけでは根本的な課題解決にはならないと考えております。厳しい条件を再認識したうえで、改めて商業、業務、文化の中心拠点となり得るような、従来の業態にとらわれないあり方を、全庁的に導き出していきたくと考えています。



**全質問項目**

- ◇マミーズ太宰府店の閉店を契機とする、これからの五条地区のまちづくりについて
- ◇優先順位の高い道路事業について





**問** 7月豪雨災害を検証し、  
万全な災害対応を望む

原田 久美子 議員

**Q** 本市においては、平成30年7月豪雨で、土石流による建物全壊の被害が発生した。そこで、豪雨災害等に関する取組みについて、3点伺う。

**A** 市長 ①私自身災害現場に赴き被災状況を確認し、被災地の復旧と被災者への迅速な対応を指示しました。先ず道路の通行復旧と、二次被害を避けるための流木や土砂の撤去、水路の復旧を行いました。被災者からの要望に基づき、住居の確保と各支援制度の適用を行いました。

②全壊家屋の上流部に2基の治山ダムを設置していましたが、想定を超える大量の土砂と流木がダムを超えて家屋に流れこみました。今後の災害に備えて、新たに上流部に治山ダム2基の設置を福岡県へ要望しています。さらに市内各所にお

ける治山事業の推進を、継続して県へ要望してまいります。

③今後の災害に備えて、自衛隊の助言も受けながら、災害対応のシミュレーション作業を進めています。それにより導き出される災害対応を、自治会や関係機関と共有し、万全な災害対応に努めたいと考えています。



被災家屋

③地元自治会や関係機関との協力・連携体制について。

ける治山事業の推進を、継続して県へ要望してまいります。

**全質問項目**

- ◇豪雨災害等に関する取り組みについて
- ◇太宰府市の後援等に関する規定について



**問** 歴史税は十分に理解されているか

入江 寿 議員

**Q** 歴史と文化の環境税（歴史税）について3点伺う。

**A** 部長 ①市民も入る歴史と文化の環境税運営協議会が市の事業計画を精査し、承認を受けたものを翌年度事業として予算化しています。

②市民も独自の取り組みを生み出すとして、段階的な見守ってまいります。

③今は市内各学校が継続のため支援していきたく考えています。

①使途決定過程を市民参加の観点からどう評価するか。

②事業の詳細を「歴史税タイムズ」で公表し、理解を図っています。対価は支払えませんが観光駐車場協会に税収額に応じて補助金を交付しています。

③多くの来訪者があるゾーンは、渋滞します。交差点内の歩行者の事故防止とスムーズな通行が目的です。

②どのような納税者の徴収者の納得を得ているか。また徴収事業者への対価はあるか。

③具体的に⑦太宰府子どもじまん認定事業をさらに発展させること。①定着した古都の光に十分なバックアップをすること。②交差点交通誘導警備事業について、評価が分かれている。地域住民への理解が必要と思われること。⑦⑧⑨について見解を伺う。



歴史と文化の環境税

**全質問項目**

- ◇歴史と文化の環境税について
- ◇水道管基幹管路の耐震化について



堺 剛 議員

**問** 受付窓口の行政改革推進は

**Q** 本市は超高齢社会に突入し

っており、今後の死亡者人口も増加傾向になると予測される中、高齢者へ寄り添う行政サービスが求められる時代に入ったと認識する。そこで、葬儀後の受付窓口の一元化に取り組んでみてはどうか。市民利用の観点から2点伺う。

**A** 部長 ①死亡に伴う手続きは複

数の部署にまたがり、作成すべき書類も多くなります。まず市民課窓口個別の巡回用紙に沿って、順番に関係課をまわって頂いています。最後に市民課にその巡回用紙を返却して頂くことで、庁舎内での手続の漏れも防止を出来ています。

①死亡時の行政手続きについて、死亡者推移の観点から、窓口業務の現状と今後の課題について。

②一元化対応について

は、大きな経費をかけずに、自前での書式作成と関係部署の連携によって運用できないのかについて。

②の一元化対応では、大掛かりなシステム改修には経費が必要となるため、先進地である大分県別府市など情報収集を行います。現在庁内システム上の共有フォルダ等を利用して対応出来ないか検討している状況です。



他市のおくやみコーナー

**全質問項目**

- ◇受付窓口の行政改革推進について
- ◇本市の良好な公共交通環境の形成について
- ◇観光推進における本市の取り組みと現状について



**Q** 市が各種団

体に対して出している補助金について、基本的には採算の自立が求められるところであり、期限のない交付の継続には疑問がある。交付団体にもよりますが、既得権として配慮するのはなく、事業提案制への移行が適切と考えるが市長の見解を伺う。

**A** 市長 補助金は

公益上補助の必要があるものに対して行政の目的達成のために交付するものであり、住民福祉の向上を図ることが基本です。その事業の目的や必要性を十分精査し、公正かつ効率的に支出する必要があります。

市内団体への補助金については、事業計画書や事業報告書、決算書などの提出を求め担当課で精査を行い支出しているところですが、団体の育成に時間を要しているものもあり団体の自立や独立採算には至っていないなど課題もあります。

門田 直樹 議員

**問** 補助金の見直しを

事業提案制への移行については、知恵と工夫を取り入れた市民提案型事業補助金などの調査研究を進めて参りたいと考えます。

**全質問項目**

- ◇市補助金について
- ◇ICTの推進について



太宰府館は、  
地域活性化複合

施設として、開館から14年を経過しようとしている。振り返った時に何も変わっていないのではな  
いかと思うが、今後の施設役割の観点から2点伺  
う。

①管理のあり方について。過去5年間の決算額推移を見ると、歳入は、微増しているものの歳出が、それ以上に増加していることから、歳出を減らすことも考えなければなら  
ない時期に来ているのではないか。  
②平成28年度の一般質問時の回答では、市としても今後の太宰府館の運営について考



太宰府館の管理・運営の  
見直しを

船越 隆之 議員

えているとの答弁であつた。現状における今後の運営について  
市の見解を伺う。



市長 ①太宰府館の運営につき

ましては、今なおその多くが市民の皆様の税金で賄われているものでありますことから、今までの上  
に支出を最少に抑え、増収を図ることは当然であり、  
管理運営業務内容の見直しを含めて今後も努力して参ります。

②私としては、門前町を中心とした地域全体での魅力の向上が図れる活用をさらに検討していく必要があると考えています。今後も継続して検討してまいります。



全質問項目

◇太宰府館の管理・運営について

一般質問録画映像のご案内

掲載した一般質問の録画映像が視聴できます。  
下記のQRコードを読み取ると、  
スマートフォン用画面で  
ご利用になれます。



●3日目(一般質問)の録画映像はこちらから →



一般質問議員名

神武 綾、村山 弘行、徳永 洋介、木村 彰人、長谷川 公成、藤井 雅之、原田 久美子

●4日目(一般質問)の録画映像はこちらから →



一般質問議員名

入江 寿、堺 剛、門田 直樹、船越 隆之

この録画映像の映像および音声は太宰府市議会の公式記録ではありません。  
本会議の公式な記録は、会議録をご覧ください。